

みなとみらい線可動式ホーム柵の整備について（計画変更）

横浜高速鉄道（横浜市中区、代表取締役社長 鈴木 伸哉）では、お客様の安全や輸送の安定を確保するため、安全設備の整備に努めております。

このたび、2020年度までの全駅整備完了を目標に進めておりましたみなとみらい線の可動式ホーム柵（ホームドア）については、新型コロナウイルスの影響により、新高島駅に限り、2021年6月に向けて整備を進めることといたしましたので、お知らせいたします。

これをもって、みなとみらい線全駅における可動式ホーム柵の整備が完了する予定となります。

当社では、今後とも多くのお客様にみなとみらい線を安心してご利用いただけるよう、横浜都心部を貫く路線として、引き続きより一層安全で利便性の高い鉄道輸送サービスを提供してまいります。



可動式ホーム柵イメージ

<参考：みなとみらい線可動式ホーム柵設置状況>

駅名	可動式ホーム柵設置・使用開始時期
横浜駅	2015年3月
みなとみらい駅	2018年3月
日本大通り駅	2019年3月
馬車道駅	2019年9月
元町・中華街駅	2020年3月
新高島駅	2021年6月（予定） ※詳細な使用開始時期については決まり次第お知らせいたします。